

2013年ラボ国際交流（北米）登録者
保護者のみなさま

2013年ラボ国際交流参加の確認について

●目次

ラボ国際交流参加の確認について	
「募集要項」	1
「ラボ国際交流 Question & Answer」	6
「参加者調査票」のご提出について	7
「参加者調査票」を記入したらこれだけはチェック	

●今回同封の書類について

- 「2013年ラボ国際交流参加の確認について」（本冊子）
- 「ラボ国際交流」パンフレット
- 「参加者調査票記入のしかた」
- 「参加者調査票」記入用紙（黒字印刷）
- 「参加者調査票」記入用紙（青字印刷）
- 確認のための返信用はがき

2013年ラボ国際交流参加の確認について

2013年度ラボ国際交流への参加登録されている方を対象に、今回2013年ラボ国際交流参加のご意志をあらためて確認させていただきます。

参加確認のお返事を同封の返信用はがきにて、以下の締切日までにご連絡ください。

参加の決定につきましては、ラボ国際交流の趣旨をご理解の上、ご家庭で参加者ご本人とよく話し合ってください。

※参加を延期される方、今後参加されない方も必ず「確認はがき」を送付してください。

「参加者調査票」は提出する必要はありません。

10月16日(火)までに必着

月 日 (必着) までにご回答ください
記入日 年 月 日

▽来年、国際交流参加の予定になっていますので参加の確認をさせていただきます。
1 来年、北米交流に参加する
2 参加年度を変更する
3 今後参加しない。登録を取消す
4 来年、諸外国交流に参加する
(回答が4の場合希望に○:オレゴンキャンプ・ニュージーランド) 画)

上記1~4の該当番号をHBの鉛筆かシャープペンシルで記入願います。ボールペンはご使用にならないでください。

会員コード	参加年度	1~4の記入	不実記入(2のみ)
0XXXXXXXX	2013	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

▽上記回答は所属Pのチューターと確認済み(はいいいえ)
▽年度に不安あり(はいいいえ) しい場合は別紙書面に要通知

1 世帯コード 0XXXXXXXX

2 参加者 XXXXXX 性別 X
XX年 XX月生

3 保護者 XXXXXX

4 TEL XX-XXXX-XXXX

5 年 月 年 月 失効 年 月

6 チューター(先生) XXXXXX

- ・ はがき記入日
- ・ 国際交流参加に関する該当番号(1~4)を鉛筆またはシャープペンシルでご記入ください。諸外国交流に参加する(「4」と記入した)場合、希望の交流プログラムを○で囲ってください。(各交流プログラムについては冊子3ページをご参照ください)
- ・ 「参加年度を変更する」(「2」と記入した)場合は、予定の参加年度をご記入ください。なお、参加年度が未記入の場合は2014に自動的に変更させていただきます。
- ・ 該当に○印
- ・ 氏名等に誤植がある場合には赤字にて訂正願います。

- ・ 期日までに必ずご返送ください。お返事をいただけなかった場合には、自動返金の対象になる場合があります、参加資格を失いますのでご注意ください。

募集要項

1. ラボ国際交流の趣旨

ラボ国際交流は、一般的な観光旅行と異なり、一定期間事前の準備活動を地域で行った後、海外に出発し、外国人受入れ家庭の人たちと友情を育み、異文化理解や多様性を体験しながら自己の成長をはかる教育プログラムです。

参加者が提出する「参加者調査票」に基づき、訪問国の受入れ家庭の決定は年齢、性別、趣味などを考慮しながら受入れ団体が慎重に行ないます。個人的な意向や都合で受入れ家庭を選定することや、人種差別につながるような希望・要望はお受けできません。これらのことを充分ご理解のうえ、参加確認をお決めください。

2. 参加資格

① 受入れ家庭のルールを尊重し、積極的に受入れ家庭と交流ができること。

- ・日常生活において身の回りのことができる。
- ・基本的な生活マナーを身につけている。
- ・ホームステイ中に出会う人たちと積極的に交流する気持ちがある。

※事前活動中に上記のことを準備、確認します。万一準備不足と思われる場合には参加を延期、辞退していただく場合があります。

② 参加年齢と参加条件を満たしている。

(参加条件とその詳細は3ページ「4」をご参照ください。)

③ 現在ラボ正会員でない方または準会員の方は、11月14日までに正会員への復帰手続きをしていただくことが条件です。

④ 参加同意書の事項(2ページ参照)を遵守していただきます。

3. 健康上の理由から特別なケアが必要とされる場合

心身で何らかの障害や健康上の理由から、受入れ家庭の特別なケアが必要と思われる場合には、お子さまが海外ホームステイに支障がないかどうか、まずは所属パーティのチューターにご相談ください。所属チューターから参加に関して了解が得られましたら、参加確認のハガキを返送の際、具体的な健康状況、ご心配なことを書面で別便にてラボ国際交流センター事務局までお知らせください。

※事前に健康状況について詳細な連絡がない場合には、参加受付ができない場合もあります。なお、お子さまがスペシャルニーズ参加者と認定された場合には、別途、「スペシャルニーズ報告書」と、必要に応じて「医師の診断書」を提出していただきます。最終的な参加決定は、受入れ団体からの了解が取れ、受入れ家庭の決定がされた後となります。それまでは条件付きの受付となります。

ラボ国際交流参加のための同意書

公益財団法人ラボ国際交流センター御中

ラボ国際交流の参加にあたり、日常生活、事前活動において、および訪問国でのホームステイ生活、事後活動において、下記のことにご同意し、必ず守ります。万一重大な違反や不適切な行為があった場合は、参加の延期や途中帰国など、ラボ国際交流センターの指導、決定にさせていただきます。

1. わたしは以下のことについて努力します。

- “ラボ国際交流のめざすもの”をよく理解し、人種、宗教、生活習慣の違いを越えて異文化体験を通して訪問する国の人たちとなかよくし、その人たちのことを理解する努力をします。
- 受入れ家庭の環境の中で積極的に交流し、家族の一員として自覚しながら生活します。
- 訪問国の文化や日常生活習慣を学び、日本や自分自身のことを伝えます。
- 事前活動に積極的に参加し、有意義なホームステイができるよう準備します。

2. わたしは以下の事項を守ります。

- 団体で行動するとき、公共のマナーを守り、引率者のいうことをよく聞き、機内や宿泊先で騒いだり、他人に迷惑をかけるようなことはしません。
- 事前活動中やホームステイ期間中に問題が起こった場合は、速やかに対応責任者（事務局やチューター、現地引率者）と相談し、問題の解決をはかります。
- 有害サイトへのアクセス、お酒を飲むこと、タバコを吸うこと、マリファナなどのドラッグの使用、人種的な差別、性的な問題など法律違反をおかすようなことは絶対にしません。
- 事前の準備活動が不十分と指摘され、参加を延期または中止する指導を受けた場合は、その指示に従います。

西暦 年 月 日

支部 _____ パーティ _____ 参加者の保護者 _____ 印

訪問する国 _____ 交流参加者 _____

4. ラボ国際交流プログラム(国別)参加について

北米交流(アメリカ、カナダ)

□受入れ団体：米国 4-H クラブ、キリスト教メノナイト協会、NEHホームスクール連絡会議、グローバルフレンドシップ協会、テキサス・グローバルエデュケーション、プレミアムインターナショナル、カナダ青少年交流委員会、コンタクト・カナダです。

□期間：出発から帰国まで約一ヶ月のホームステイプログラム

□参加対象：参加時の7月末日に12歳以上で中学生以上

【オーストラリア交流】

□受入れ団体：ニューサウスウェルズ州日本語教師協会。同性・同世代のホストがいる家庭にホームステイしながら現地の高校へ通学します。

□期間：出発から帰国まで3週間

□参加対象：参加時に高校生(現中3以上)

【ニュージーランド交流】

□受入れ団体：ニュージーランド交流団体「レッツ ホームステイ」とタウランガ市の中学校、高校。同性・同世代のホストがいる家庭にホームステイしながら現地の学校へ通学します。

□期間：4週間

□参加対象：参加時に12歳以上の中学生

【オレゴン国際キャンプ】

□受入れ団体：オレゴン州ポートランドに本部を置く非営利団体「オレゴン科学産業博物館」(OMSI)。滞在期間は3週間で現地のアメリカ人と一緒にキャンププログラムに参加します。

□期間：3週間

□参加対象：参加時に小6以上(現小5以上)

5. 「公益財団法人ラボ国際交流センター」特別会員制度とは

ラボ国際交流センターは、内閣府から認定をうけた公益財団として事業をおこなっています。青少年国際交流の継続と発展のためにその趣旨と精神にご賛同いただいた個人(家族を単位とする)に特別会員として加入を呼びかけております。

会費は入会金 10,000 円、年会費 4,000 円 (一口)

詳細については後日ご案内いたします。

6. 参加費用について

①参加費について

2013年度参加費は2012年(平成24年)12月に決定されます

参考までに2012年度の参加費は下記のとおりです。

北米交流:610,000円 オーストラリア交流:480,000円

ニュージーランド交流:605,000円 オレゴン国際キャンプ:515,000円

*なお国内諸経費、燃油特別付加運賃(燃油サーチャージ)は別途請求になります

「ラボ国際交流参加積立制度」へご加入の方

- ・2012年11月、12月に満了となる方、またそれ以前に満了を迎えた方で参加年度を変更し積立金をお預かりしている方は、積立金を参加費に充当いたします。不足分は2013年3月にご請求いたします。
- ・2013年4月以降満了となる方は、満了月までの積立金と不足分を2013年3月にご請求いたします。

「ラボ子ども保険」へご加入の方

- ・2012年11月から2013年12月までに満期を迎える方は、満期金を参加費に充当できます。
- *60万保険で参加諸費用の総額が不足の場合、2013年3月にご請求いたします。差額が生じた場合には、2013年9月以降満期月により順次精算いたします。
- 参加費が60万を上回った場合60万を超えた金額はご負担いただきますが、減額された満期保険金額と60万との差額はご請求いたしません。

「ラボの積み立てが満了済みで既に積立金を受領されている方」

「ラボ子ども保険の満期を2012年10月までに迎えられた方、または2014年1月以降の方」

- ・以上の対象の方には参加費を2回に分けてお払い込みいただきます

	金額	
1. 申込金	100,000円	2013年(平成25年)1月末
詳細は2013年1月にご案内いたします。		
2. 残金	(未定)	2013年(平成25年)3月末

②その他経費について

参加費および公益財団の特別会員費のほかに以下の費用が必要となります。

- イ) 国内諸経費(出発前日ホテル宿泊代、会場使用料、リムジンバス代、渡航手続き料、スーツケース託送費等) 昨年度:34,548円
- ロ) 燃油特別付加運賃(燃油サーチャージ)
- ハ) 旅券(パスポート)のない方は旅券取得料金
- ニ) 支部事前活動費(支部により活動費は異なります)

7. 安全管理体制

集合から帰国まで(公財)ラボ国際交流センターが参加者の安全を責任もって管理します。訪問国内では受入れ団体とラボ引率者が共同で安全管理にあたります。

8. 傷害・医療保険

出発から帰国までの傷害・医療保険に団体で加入します。任意加入のものを含め詳細については後日ご案内いたします。

9. 受入れ家庭の決定

受入れ家庭の決定時期は訪問国や州によって異なります。海外出発までに必ず受入れ家庭の決定通知はなされますが、受入れ団体の事情や都合により受入れ家庭決定が遅れ、出発直前になる場合や、また受入れ家庭決定を優先するために、参加州の発表した後に参加州や国を変更する場合があります。そのようなケースの場合は何卒ご理解とご了承をお願いいたします。

受入れ団体より事務局に「受入れ家族状況票」が到き次第、参加者家庭にご連絡いたします。「受入れ家庭決定通知」が参加者家庭に届く前に、受入れ家庭から直接手紙やメールが届く場合があります。メール送信については、受入れ家庭によっては日常あまり使用していない家庭もあり、返信に時間がかかることもあります。ご心配な場合は、ラボ国際交流センター事務局にお問い合わせください。

10. 事前準備活動と出発までのスケジュール

2012年10月末	海外送付用「参加者調査票」を提出
11月～12月	第1回保護者・参加者オリエンテーション
12月～1月	ラボ・ウィンターキャンプへの参加 (参加できない場合はスプリングキャンプに参加)
2013年1月～5月	ラボ国際交流のつどい(日程は支部により異なる)
1月～7月	地域での事前準備活動(毎月一回)
3月～4月	渡航手続き、電子渡航認証システムESTA取得(北米交流)
6月	支部参加者事前合宿(一泊) 「出発と帰国スケジュール」のご案内
6月～7月	第2回直前保護者オリエンテーション
7月下旬	出発前日に成田のホテルに集合、翌日海外へ出発
8月下旬	国別、州別グループ毎に帰国
9月	パーティや地区で帰国報告会、事後活動

国際交流 Question & Answer

Q: 英語が心配です。大丈夫でしょうか？

A: 英語ができないからといって参加を躊躇する必要はありません。一生懸命ホストファミリーと話そうとする姿勢があれば、受入れ家庭の人たちは理解してくれます。しかしながら、外国では「ことばで表現する」ことがとても重要です。英語が少しでもできればより深い交流ができることはいうまでもありません。出発まで10ヶ月近くあります。ラボCDをしっかりと聴いて、英語にできるだけ慣れ、ラボ・パーティや事前活動に積極的に取り組んで英語を身につけるように努力しましょう。

Q: まだ中学生ですが、大丈夫ですか？

A: ラボ国際交流の参加者は80%が中学生です。参加意識があり、自立した行動ができる中学生であれば問題ありません。不安な面があっても事前活動でしっかりと準備していきます。なお、高校生での参加はその年代にふさわしく、英語力や関心に応じて深い交流ができることはいうまでもありません。

Q: 滞在中の安全管理について心配することはありますか？

A: 受入れ家庭先は、ラボが提携している交流団体の会員家庭です。受入れ家庭は参加者を家族の一員として迎え、危険な地域への出入りや夜遅くの外出など、受入れ家庭がお子さんの安全には最大限配慮します。準備活動のなかでも参加者自身の自己管理や安全管理に対する意識も育てていきます。

Q: すぐには参加するかどうかの決心がつきませんが…。

A: 「参加」意志の返答について、決心がなかなかつかない場合には、同封のはがきにて10月の期日までに「来年参加」とお答えください。その後、参加に変更のある場合には、所属テューターとご相談し、最終的な返事を12月9日までに財団事務局へご連絡ください。

Q: 来年は都合が悪いので、再来年以降に変更したいのですが…。

A: 同封の「はがき」にご希望年度をお書きください。ご希望の前年9月に、再度財団事務局より国際交流参加に関するご案内をいたします。

Q: 参加する意思がないのですが…。

A: 同封の「はがき」にその旨(回答番号「3」)をご記入ください。「ラボ子ども保険」を継続中の方は、満期時に保険会社より案内が届きます。満期金のご自由にお使いいただけます。「ラボ国際交流参加積立制度」へご加入の方は、来年の2月末までにラボでご利用の金融機関へ返金いたします。これ以降ラボ国際交流に再度参加を希望される場合には、あらためて「ラボ国際交流参加積立制度」にご加入いただくことになります。少しでも参加の意思がある場合には、現時点で希望する予定年度をお答えいただくほうがよいでしょう。

「2013年に参加する」と回答された方へのお知らせです

「オレゴン国際キャンプ」に参加希望と回答された方は
同封の参加者調査票の提出は不要です。

**参加者調査票「Personal Information Sheet」の
ご記入とご提出について**

1. 参加者調査票について
2. 提出期限について
3. 添付する写真について
4. 写真の貼り方について
5. 「To My Host Family」のページ（例）
6. 特定の受入れ家庭を希望される場合には
7. 「趣味」や「興味」の欄について
8. 「ホームステイになぜ参加したいのか」の記入について
9. 参加者の健康状態・体質（心身の障害、アレルギー）の記載について
10. 2013年国際交流出発と帰国日程について
11. 破傷風の予防注射について
12. 「参加者調査票」裏面の質問事項について
13. 「翌年の受入れ」について

1. 参加者調査票について

- ① 「参加者調査票」は受入れ家庭を決定するための重要な資料です。青字印刷と黒字印刷の2部の「参加者調査票」に記入もれのないように期限までに所属チューターへご提出ください。
- ② ご提供いただいた情報は「ラボ国際交流プログラム」の遂行にのみ限定して利用いたしますので外部に漏れることはありません。
- ③ 内面「MEDICAL FORM (医療承諾書)」は、万一病気やけがなどにより医師や医療関係者の治療や手術が必要となった場合、保護者として必要な権限を受入れ家庭ならびに受入れ団体コーディネーター、および引率者に委任していただくことを証明する書類となります。保護者署名を忘れずにご記入ください。

2. 提出期限について

所属チューターへの提出期限：10月31日(水)

3. 調査票に添付する写真について

- ① 参加者調査票の表面に貼付する本人の顔写真について
「笑顔」の顔写真を貼付してください。
- ② 自己紹介のための写真について
▼L判やキャビネ判以上の大きめの写真
○家族写真：2枚
本人を含む家族全員が写っているもの。家族全員が1枚の写真に収まらない場合は貼り合わせて1枚にしても結構です。
○参加者本人の写真：2枚
本人の顔が大きく写っているもの。自分をアピールできるような趣味の道具を持っていたり服装をしているものなど、笑顔で明るく写っているものが望ましいです。

※以下のような写真は好ましくありません

(×) 写真のカラーコピー

写真のカラーコピーは本人の顔がわかりづらいので不可とします。

(×) 大勢の人が写っているため、誰が参加者本人なのかわからない写真

(×) 参加者本人の顔が小さいため、顔がよくわからない写真

(×) 無表情で怒っているような写真

(×) 全体にぼやけている写真

【悪い例】



(×)

これでは顔がわかりません。
観光地ではなく自宅で撮りましょう。

ふざけるのも時によりけり。

(×)



4. 参加者調査票内面 写真の貼り方について

① 黒字印刷の参加者調査票：受入れ家庭に手渡される資料

家族写真：1枚

参加者本人の写真：1枚

写真を貼った余白にローマ字で名前または続柄を英語で書いてください。

「TO MY HOST FAMILY」のページは受入れ家庭に自分を紹介するページです。

次のページを参考に、自分の特技や趣味、家族のことなど自由に楽しく紹介してください。

「TO MY HOST FAMILY」のページを参加者に代わって保護者が記入する場合があります。参加者本人が記入することが大切です。参加者自身が自分の紹介をできるようにご指導ください。

② 青字印刷の参加者調査票：

家族写真：1枚

参加者本人の写真：1枚

写真を貼った余白にローマ字で名前または続柄を英語で書いてください。

5. 「TO MY HOST FAMILY」のページ（例）

これはあくまでも一例です。この例と同一にする必要はありません。大切なことは参加者の顔がはっきりとわかり笑顔で写っていること。そして自分自身で自己紹介、家族紹介をすることです。



6. 特定の受入れ家庭を希望する場合には

特定の受入れ家庭をご希望される場合には、受入れ家庭に未確認でも調査票の「特定の受入れ希望」の欄にご記入ください。ご記入されていない場合にはご希望に添えないこともあります。特定の受入れ家庭をご希望される場合には、次の条件が必要となります。

- ① 希望の受入れ家庭が 2013 年度に受入れを実施する州に在住している
州によっては毎年交流(受入れ)をしない場合があります。受入れ家庭が引き受けを同意していても、その州で交流(受入れ)がない場合には、希望は受け付けられませんのでご了承ください。
- ② 相手の家庭が受入れを同意している
受入れ家庭に未確認の場合は、調査票を提出後、相手側にご確認ください。

7. 「趣味」や「興味」を記入する欄について

興味のあることや好きなことをできるだけたくさん書きましょう。受入れ団体のコーディネーターは、この箇所をもとにホストファミリーとのマッチングを行います。ただし、

まったく興味のないことや、やりたくないことを書く必要はありません。ホームステイ開始後、書いた情報が誤った情報であることがわかると、コーディネーターやホストファミリーから、不誠実な人だと誤解されてしまう可能性があります。

8. 「ホームステイに参加したい理由」の記入について

参加者本人が考えて記入することが大切です。

ホームステイに参加したい理由や学びたいことはもちろんですが、自分がホストファミリーに紹介したいことや、逆に教えてほしいことなどを具体的に書きましょう。

英語で書くことは大変ですが、所属のパパーティのユーターと相談しながらがんばって書きましょう。ただし、以下のような希望は受けられません。

(×)特定の国(アメリカ・カナダ)や州を希望すること。

(×)人種や宗教を指定したホストファミリーの希望。

(×)特定の観光地を希望すること。

(注意)

この欄を参加者にかわって保護者が記入されることがあります。参加者本人の自主性を損なうだけでなく、受入れ側に参加者の英語力が誤って受け止められることがあります。必ず参加者本人が考えて記入するようにしてください。

9. 参加者の健康状態・体質（心身の障害、アレルギー）の記載について

▼心身に障害や健康上不安がある場合▼

* 健康状態について、事前に文章にてラボ国際交流センター事務局へお知らせください。

* 必ず「参加者調査票」に具体的な症状や状態についてご記入ください。

なお、参加者の健康状態により引率者や受入れ団体の特別な配慮やケアが必要な場合には、以下の事項を考慮して最終的な参加決定についてはラボ国際交流センター事務局で決定させていただきます。

- 1) ラボ国際交流センター事務局で海外ホームステイが可能であると認めた場合
- 2) 健康状態を理解した上で受入れ団体が参加者の受入れを承諾し、受入れ家庭が見つかった場合
- 3) 旅行中の保護とケアの状況
- 4) 医師の診断内容

過去、事前に参加者の健康状態についてラボ国際交流センター事務局に知らされなかった

ため、訪問先での配慮ができず、参加者の健康状態が悪化しただけでなく、受入れ側にも大変な心労と迷惑をかけたことがあります。必ず事前にお知らせください。

▼動物の毛などにアレルギーがあり動物のいない家庭を希望する場合▼

諸外国では家庭の教育方針から、犬や猫などの動物を飼っている家庭が大変多く、屋内、屋外を問わず動物のいない家庭を探すことは大変困難です。

動物のいない家庭を希望されても、希望どおりの決定ができないこともあります。事務局として配慮はしますが、州によっては止むを得ず動物のいる家庭に配置される場合があることをご承知おきください。

なおここで言う「動物へのアレルギー」とは、動物が「嫌い」「苦手」という意味ではありません。目の充血やかゆみ、喘息、アトピーなどのアレルギー症状が出る方を対象とさせていただいております。アレルギー症状のない方は動物のいない家庭を希望されることはご遠慮ください。

なお、以下のような場合には、かかりつけの病院でアレルギー検査を受けることをお勧めします。

- * 過去動物の毛などに対してアレルギー反応があったが現在はよくわからない場合
- * アレルギー体質だが動物を飼ったことがないのでわからない場合

アレルギー反応が軽い場合には、なるべく薬剤等で対処いただき、動物が屋内にいる家庭でも滞在できるようご協力ください。

10. 2013年ラボ国際交流の出発と帰国日程について

※ 北米交流

集合日程：7月20日～24日(予定)

帰国日程：8月20日～24日(予定)

※ 諸外国交流の日程については各募集チラシをご参照ください。

11. 破傷風の予防注射について

受入れ家庭の中には農場や酪農家などもあります。破傷風の予防注射は訪問国への入国に義務づけられていませんが、安全のため予防接種を受けることをお勧めします。予防注射は多くの病院、診療所、公立の予防接種センター等で受けることができます。基礎免疫のない人が受ける場合、1ヵ月の間2回にわたって行われ、効力は1年間となります。(さらに1年後に再度接種を受けることで、その後10年間の免疫ができ

ます。) 地域によっては、乳児時に接種を受け、約10年後の小学校高学年に再度接種を受けることにより、20～22歳までの免疫ができています。接種される場合にはお調べください。

12. 「参加者調査票」裏面の質問事項について

質問事項は、参加者本人に対してのものです。そうだと思う項目の口に✓印をつけてください。署名欄には、参加者本人と保護者がローマ字で署名をしてください。

13. 「翌年の受入れ」について

「受入れホストが来日を希望する場合、受入れが可能ですか」の項目では、はっきりした返事ができなくてもかまいません。なお、受入れをすることは義務ではありませんが、必ずどれかに✓印を付けてください。

「参加者調査票」を記入したら以下をチェック！

●全ページにわたり

- 【 】 えんぴつではなく濃いボールペンで書いている。
- 【 】 すべての欄に記入してありもれがない。

●おもて面のページについて

- 【 】 貼付した参加者の顔写真は、笑顔で写っている。
- 【 】 自分の名前は、YAMADA, TARO のように姓、名の順になっている。
- 【 】 住所は日本語の書き方とは反対に番地から書いてある。大文字、ブロック体(楷書体)で記入してある。区切りにカンマ(,)が書いてある。
- 【 】 参加者の年齢は、参加年度の7月末日の年齢で記入してある。
- 【 】 母親の職業欄に記入がある。主婦の場合は、Homemaker と書いてある。
- 【 】 兄弟、姉妹の欄の性別に○がついている。男はM、女はF。
- 【 】 動物の毛にアレルギーがある場合、具体的な動物(犬やネコなど)の記載があり、屋内、外に該当の動物がいる家庭にステイできるかどうかの記入がある。(「動物にアレルギーがあり～」の項目をかならずご参照ください。)

●内側「MEDICAL FORM 医療承諾書」のページについて

- 【 】 英文で「本人の健康状態」が記入してある。異常がなければ NONE と書いてある。
- 【 】 サインの日付は生年月でなく、書類を書いた時の日付になっている。
- 【 】 月は OCT.(10月)や NOV.(11月)のように英語で書いてある。
- 【 】 A から I の全ての項目に正しい情報が記載されている。

●保護者記入欄、本人記入欄、テューター記入欄のページについて

- 【 】 今までのラボ国際交流(北米ほかその他の国を含む)に参加した経験がある場合、「ラボ国際交流に参加してぜひ学びたいこと」の欄に参加した年度と州(国)名が付記してある。

●内側の写真を貼るページについて

- 【 】 写真は無表情でなく、にこやかに写っている。
- 【 】 写っているひとの続柄または名前が書いてある。

